

旭混声合唱団 平成14年度 総会資料

2003年6月29日

1、平成14年度の活動総括

98年以來の演奏会を目指しての1年間ご苦労さまでした。初めて自分達だけの演奏会が大成功のうちに終えることが出来たことを素直に喜びたいと思います。

私たちアマチュア合唱団として一番大事にしたいことは、合唱を愛する人なら誰でもが楽しく歌える合唱団であり続けることだと思います。それは単に仲良しの歌仲間であってはならないと思います。合唱することの喜びを求めて常に自己研鑽を積む謙虚さと、互いに支え合う友情があふれた合唱団を目指したいと思います。幸いなことに神谷先生、石川先生という素晴らしい指導者に恵まれ、尾張旭市の公民館の減免団体という練習会場にも心配のいらぬ恵まれた条件があります。私たちの努力次第で道は大きく開けています。

何もプロの物まねの必要はありませんが、広い意味での私たちの演奏をもう一段レベルアップさせることが来るべき第6回演奏会を成功させる鍵になると思います。この総会がそのための一里塚となるよう皆さんの真剣で忌憚のない議論をお願い致します。

(1) 14年度の主なイベント

7月 合唱交歓会 参加人員: 28名

エーデルワイス、独りで行くのじゃない、オロロン鳥、北の海鳥、Aveverumcorpus、大地讃頌(全員合唱)の6曲を歌いました

9月 瀬戸合唱フェスティバル 参加人員: 29名

オロロン鳥、海鷗、北の海鳥、の3曲を歌いました

11月 尾張旭市市民音楽祭 参加人員: 28名

この道ゆけば、いでそよ人を、しらかば、ちいさな法螺、鳥舟、われもこう、二十歳、の7曲を歌いました

2月 公民館まつり 参加人員: 33名

オロロン鳥、エトピリカ、海鷗、北の海鳥、の4曲を歌いました

5月 第5回演奏会 参加人員: 33名

1ステ 火の粉、この道ゆけば、いでそよ人を、あいらかば、春つめたや、ちいさな法螺、鳥舟、われもこう、

2ステ 君住む街で、一晚中踊れたら、エーデルワイス、ドレミの歌、すべての山に登れ、バリハイ、ハッピートーク、魅惑の宵、独りで行くのじゃない、

3ステ オロロン鳥、エトピリカ、海鷗、北の海鳥

アンコール Aveverumcorpus、エーデルワイス、合計21曲

演奏会に向けて足掛け3年間に亘り、毎年上記のようなイベントをこなし、段々と団員数も増やしながら満員の客席でステージを持てたことは大成功と評価したいと思います。

(2) 成功の要因

①始めに書いた通り合唱の好きな人なら誰でも参加出来、友情にあふれた楽しい合唱団、毎回の練習が待ち遠しくなるような充実した練習、が一部ではあるが実現しつつある

②単なる仲良しクラブに終わらせることなく、常に一歩前進すべく目標を掲げ努力して来たこと

③神谷先生、石川先生、という良き指導者に恵まれたこと

④一部の人の活動に頼らず全員が何等かの担当を受け持ち全員参加で運営して来たこと

⑤瀬戸合唱フェスティバル、尾張旭市市民音楽祭、公民館まつり、合唱交歓会等イベントや合唱団関係に積極的に働きかけたこと

⑥尾張旭市の公民館での減免団体に認定され旭が丘公民館を無料で自由に使わせてもらえたこと

⑦演奏会に向かう後半に見られた自主練習のような積極的な姿勢が生まれたこと

等々が挙げられるとおもいますがこれらの点は是非今後も継続させて行きたい

(3)反省点

(2/2)

- ①週に1回の練習日をより充実させるために各パートが同じようなスピードで練習が進めば効率的ですが、あるパートがいつも皆の足を引っ張り練習のスピードを落としているとすれば問題です
例えば音取りCDの活用等早く音取りやテンポ感を覚える努力が必要です
- ②私たちの生活パターンから1回/週の練習日は限界と考えられるため19時には声出しが出来るよう一層の時間厳守の努力と、なるべく練習日を休まないよう努力が必要です
- ③毎回の練習での指揮者からの注意事項をフォローする体制が団内で明確にしてこなかったため同じ指摘を何回も受ける結果になったことを反省します。次回の練習までにどう補正するかが課題

18:00~
あーい、い

2、H14年度会計報告

別添資料にて説明します

3、H15年度の役員改選

指揮者	神谷 先生
ピアニスト	石川 先生
団長	早澤 信昭さん
副団長	各パートのマネージャさんの中から互選で選ぶ
技術委員長	各パートのリーダーさんの中から互選で選ぶ
会計	波多野さん 原さん
パートリーダー	ソプラノ
	アルト
	テナー
	ベース
パートマネージャ	ソプラノ
	アルト
	テナー
	ベース

後日

4、旭混声合唱団ホームページ立ち上げの件

松本 (仮)

5、尾張旭市公民館まつり 副会長さん選出の件

今年度は順番で副会長を我が団から選出する年

橋本さん
(仮)

2/4 11/15 629
(30/17人) 107.7.22.700
52

団内での意見交換の場の設置について

2003.6.29

広報委員会(仮)
HP有志の会

* 意見したいこと、提案したいこと、希望、感想などなど、団員一人一人にそれぞれの思いがあるはず。練習前後や休憩時のわずかな時間のおしゃべりだけではとても言い尽くせない、伝わらない、知りたいのに分からない……。

そこで、意見交換による個人の成長と団員相互の親睦、ならびに合唱団としての質の向上と発展を目的に意見交換の場の設置を提案します。

1. 意見箱「書きこみ広場」の設置

練習会場に意見箱「書きこみ広場」を設置し、団について、練習について、先生についての感想、意見、希望など自由に投書できるようにする。

原則として記名式。誹謗、中傷の類は厳禁。

練習終了後回収し、HPの「書き込み広場」へ入力。

箱の管理、用紙の回収、HPの「書き込み広場」への入力は須寄さんが行う。

内容によっては役員会→総会へ。

2. 旭混声合唱団ホームページ内「団員の広場」にHPの「書き込み広場」を設置

「団員の広場」の閲覧は、団員のみが知るパスワードが必要(部外者は見るできない)。

「団員の広場」のなかのHPの「書き込み広場」に、団について、練習について、先生についての感想、意見、希望など自由に書き込みできるようにする。

書き込んだ内容は団員のみ自由に閲覧できる。投書に対する投書も自由。

原則として記名式。誹謗、中傷の類は厳禁。

一週間分を取りまとめ、別に入力された意見箱「書きこみ広場」分とあわせてプリントアウトして練習会場に掲示する。プリントアウトしたものは記録として保管していく。

HPの「書きこみ広場」の管理、プリントアウト、掲示、保管は松本恵美子さんが行う。

内容によっては役員会→総会へ。

「団員の広場」へ入るパスワード: asahimix

7/1 25

3. 練習日誌

ホームページ内「団員の広場」に「練習日誌」を設置

閲覧は自由(団員のみ)。

書き込みはパスワードが必要(担当者のみ)に知らせる)。

1ヶ月交替で練習の記録、感想など自由に書く(客観的な内容を主とする)。

初回は久保さんが担当。次回担当は前回担当者が指名する。

毎週、先週分をプリントアウトして練習会場に掲示する。プリントアウトしたものは記録としてファイルしていく。ファイルは担当者へまわしていく。

平成14年度 会計報告書
(H14.4.1 ~ H15.3.31)

旭混声合唱団

収入の部	金額	支出の部	金額
前年度繰越金	508,588円	指揮者交通費	158,000円
団費(3,000円×389.5名)	1,168,500	伴奏者謝礼金	368,000
入会金(1,000円×6名)	6,000	(特) 籍・CD等資料代	200,000
楽譜売上代	9,100	楽譜購入代	5,460
貯金利子	57	瀬戸内フェスティバル参加費	5,000
交歓会茶菓代残金	600	瀬戸内フェスティバル広告料	5,000
新年会費残金	7,540	公民館まり司会者御礼	500
		事務費(ファイル外)	16,766
		交歓会茶菓代	9,000
		雑費(写真代・タンパリン代)	5,650
		臨時指揮者・伴奏者御礼(4名)	59,000
		5/25演奏会特別会計へ	100,000
		小計	932,376
		次年度へ繰越現金	166,934
		貯金	601,075
		繰越金計	768,007
合計	1,700,385円	合計	1,700,385円

○上記のとおり報告いたします。

平成15年4月1日

旭混声合唱団 会計担当

波多野 陽子

久保 則子



○関係帳簿並びに現金・貯金通帳を対査の結果、相違ないことを確認いたしました。

平成15年4月1日

会計監査者

林 松 男

第5回定期演奏会 会計報告書

(H15.5.25 於:エンゼルホール)

旭混声合唱団

収入の部	金額	支出の部	金額
12/2 団費より	100,000円	12/2 ホール使用料	76,650円
5/23 団費より	300,000	5/24 ポスター印刷代	2,444
		5/24 花束代	9,450
		5/25 指揮者御礼	50,000
		5/25 ピアニスト御礼	50,000
		5/31 衣装代	1,948
		5/31 衣装代	7,207
		5/31 プログラム印刷代	80,788
		6/2 ピアノ調律代	16,800
		6/2 同上 払込手数料	105
		6/15 広報通信費	8,740
		6/15 昼食用お茶代	4,939
		6/15 昼食代(おきり、団外スタッフ)	39,467
		6/15 打上げ会(ビール等)	6,298
		6/22 写真代(末松さん)	3,000
		6/22 ビデオ代(指揮者に贈呈)	2,000
小計	400,000	小計	359,836
		団費へ返納	40,164
合計	400,000円	合計	400,000円

○上記のとおり報告いたします。

平成15年6月22日

旭混声合唱団 会計担当

波多野 陽子

久保 則子



○関係領収書及び現金を対査の結果、相違ないことを確認いたしました。

平成15年6月22日

会計監査者

林 松 男



旭混声合唱団 第5回演奏会を終えて 11.6.7

	良かったところ	改善したいところ
音楽面	・ほぼ皆さんが積極的に表現しようとしていたこと。 ・皆さん良い表情で歌えました。何よりです。 ・最終ステージは暗譜ができ、またやはり暗譜が一番だとたぶん多くの人が感じたこと。 ・アルトが安定してきました。 ・「海鳥」あたりで、詩に合わせた明暗など、声の表情が少しわかっていただけたかな、と思いました。 ・知らなかったが会場から「ブラボー」の声があった。 ・アンコールで Ave Verum Corpus とは・・・との声もあったが、悔しかったら歌ってみなはれ。 ・再アンコールが来るとはびっくり。嬉しいですね。 ・それより打ち上げで「われもこう」を歌ってくれたのが私は嬉しかったです。皆さんが一つにまとまって（ふんぞり返って聴いてた人は別としてね！）何かとってもいい雰囲気でした。 ・今回の選曲は、外国語ものなど少々難しいものもあったが、聴く側にとってはバラエティもあり、まあまあだったのではないかな。	・積極的すぎて時折吠えすぎるくらいがあった（特にベース）。 ・音符価値をきちんと守ること。特にフレーズの終わりで、次を歌うためのブレスを気にするあまり短くなってしまふことが多い。曲の”解釈”とか詩の”解釈”などと、とかくアマチュア団体は口にするが、まずは楽譜通りにきちんと歌えなければ話にならない。そんなこと（解釈云々）は一山二山越えたその向こうにあるものです。 ・飛び出しや出とちりなど、相変わず交差点の事故多し。自分一人で歌っているわけではないので、もっと合唱団として何を訴えようとしているのかを意識してください。 ・（いでそよ人を）dim.はもっと時間をかけてたっぷり。 ・（われもこう）最後惜しかった。初めの一撃、やかましい。昼寝してたのに目が覚めた。ベース LuLuLu でももっと歌うこと。ついでに全員がもっと個人レベルで「歌」そのものを上手くしたい。 ・英語が英語らしくない。例えば rather が「ラェ」という感じにしたいのにはやはり「ラザ」だった。 ・単語のアクセントに音楽の強拍が来るということを頭と体で覚えてほしい。 ・You'll Never・・・ではやはり男声のテンポが合わなかった。本番間近でテンポを決めたようなものなので申し

	訳ない気もする。しかしアマチュアとはいえ、音取りの段階からテンポも歌い回しも大きさも何もかもブレハブ工法のようにきっちり”採寸”して完璧に仕上げ、本番を歌ったところで、何が面白いだろう、と思うのだ。先に述べた”解釈云々”を反映させ、切れば血が出るような演奏をしたいのなら、柔軟性のないブレハブ方式では無理である。 ・「海鳥の詩」でつくづく思うのが、legato が出来ないということだ。音がプチプチに切れる。 ・余裕のある発声（全曲通して）。 ・旭混声は皆さんとても仲がいいらしい。だったらそれらしいアンサンブルをしましょう。勝手に出るとか、一人目立つ声でアンサンブルを乱すのは考え物です。 ・1回1回の練習を真剣勝負（学校の授業と同じことを言ってるぞ）ととらえ、思い出すだけの練習は極力減らしたいものです。発声もそう。初めに声を出しても、曲の練習でそれが生かされていない。これでは発声練習はただの儀式です。 ・あえて音楽面といいましょう、特に休憩の後の始まりが良くない。私も「〇〇分まで休憩します」とあまり言わないのでいけませんが、いつまでもダラダラお茶お菓子というのはどうしたものでしょう。そろそろ始まるぞ、と気配を察知するのも一つの”アンサンブル力”かも知れませんよ。美術は空間芸術、音楽は時間芸術。音楽をやる者は時間に厳しくなければなりません。	
指揮者自身の反省	・「暗譜」宣言をしたからにはもう少し早い時期から暗譜での練習を進めるべきだった。そうすればおそらくもっと安定した演奏ができたのでは。 ・毎回発声+アンコールで予定以上に時間をとってしまい、本題に入るのが遅れがちになった。 ・パート別の練習をもっと細かくやるべきでした。 ・もっと一人一人の発声を直す努力をしたいが、時間的にも厳しいものがあった。 ・ミュージカルは曲数をもう少し減らして、外国語の負担を軽くすべきだったかな？何語であれ、日本語とココが違うという点を徹底的にやるべき。	
その他	・ポスター、プログラム、衣装となかなか良かったです。ありがとうございました。	・ステージマネージャーは誰かに頼んだ方が良かったと思いました。

H15-6-29

[illegible]